

**平成24年度ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会
議事要旨**

1. 日時：平成25年3月29日（金） 13：30～15：30
2. 場所：ホテルアジュール竹芝13階飛鳥の間
3. 出席委員：永田委員長、伊規須委員、岡田委員、酒井委員、田中委員、田辺委員、
原口委員、細見委員、益永委員、宮田委員、森田委員、若松委員

4. 議題＜公開＞

(1)平成24年度における各部会の取組状況について

＜主なご意見＞

特に無し。

(2)平成24年度における各事業の進捗状況について

＜主なご意見＞

- ・血中 PCB 濃度と特定作業の関連から知見が得られるかもしれない。また一般労働者との比較も重要である。
- ・豊田事業所のヒヤリハット実績は、同所従事者の定着率の低さと関連あるかもしれない。
- ・JESCO では血中 PCB 濃度の生物学的モニタリングを行っており、作業従事者の従事前後の比較推移からみると、全体的に低下傾向にある。
- ・SD 剤漏洩に起因した発熱現象が危惧される。バルブ操作については、HAZOP 分析の適用が考えられる。
- ・超大型、大型、中型、小型トランス・コンデンサの定義が各事業所で異なっていて単純比較ができない。処理設備に則した定義の違いはあると思うが、各事業所で定義を明確にして進捗管理すべきである。
- ・処理対象物の台数は、全体での総数、対応カテゴリを分類分けした台数（内訳）を明らかにすべきである。
- ・現場解体マニュアル等については、技術部会にて検討をお願いする。

(3)環境省検討委員会報告を受けた JESCO の取組状況について

＜主なご意見＞

- ・処理期限の検討とともに、設備解体撤去および二次廃棄物の処理期間についても検討考慮すべきである。

■事務局より連絡事項

- ・次回の委員会の日時は、永田委員長に相談して決定する。

以上